

小坂貴志

Kosako Takashi

# 今日から仕事に 使える英語



CHIKUMA SHINSHO

…すぐに使える英語習得を目指すには、場面・目的を真剣にとらえた有機的表現をインプットすること。右の耳から左の耳に抜けていかないうちに、かじった表現を実際に使って通じるかどうかを確かめることです。





ちくま新書

315

## 今日から仕事に使える英語

2001年10月20日 第1刷発行

著者

小坂貴志

(こさか・たかし)

発行者

菊池明郎

発行所

株式会社 筑摩書房

東京都台東区蔵前2-5-3 郵便番号111-8755

振替00160-8-4123

装幀者

間村俊一

印刷・製本

三松堂印刷 株式会社

ちくま新書の定価はカバーに表示してあります。  
ご注文・お問い合わせ、落丁本・乱丁本の交換は下記宛へ。  
さいたま市榑引町2-604 筑摩書房サービスセンター

郵便番号331-8507

電話048-651-0053

© KOSAKA Takashi 2001 Printed in Japan

ISBN4-480-05915-6 C0282

ちくま新書

# 今日から仕事に使える英語

小坂貴志

Kosaka Takashi

## 今日から仕事に使える英語【目次】

はじめに 005

### 第1章 交渉の基礎英語 007

#### 1 交渉と会議 008

交渉について／会議の英語

#### 2 会議に参加する 014

#### 3 会議の種類 021

開催の頻度別／手法別／分野別／重要度で使い分ける  
表現

エッセイ 英語の話 029

### 第2章 交渉をスムーズに進める 035

#### 1 交渉には何が必要か 036

会議に先立って／自己紹介／他の人を紹介／スモール  
トーク／リフレッシュメント

#### 2 交渉のはじまり 045

交渉内容を説明する／意見を求める／提案する／議題  
を変える／会議を中断する／会議を再開する／休憩前  
に何を話していたか確認する／採決をする／会議を終  
える

エッセイ 会議の話 066

### 第3章 無理なく自分の主張を通す表現 069

- 1 無理なく自分の言いたいことを言う 070  
呼びかけは誰でも you で OK / 逆立ちして説明する  
(Think in English)
- 2 状況別 無理なく自分の考えを伝える表現 079  
確認する / 賛成する / 反対する / 立場を説明する / 決  
定する

エッセイ 契約の話 125

第4章 Eメールで交渉する 129

- 1 ビジネスEメールは21世紀のコミュニケーション  
ツール 130  
ビジネスEメールの心構え / ビジネスEメールの基礎  
表現
- 2 状況別 ビジネスEメール演習 136  
新規取引の申し込み / 新規取引の受諾 / 新規取引のお  
断り / 業務提携の依頼 / 製品購入の注文 / 注文の確  
認 / 注文の変更 / 梱包条件の不可 / 注文の取り消し /  
割引の依頼 / 割引販売不可 / 支払い依頼 / サンプル製  
品送付依頼 / サンプル送付確認 / 見積書作成依頼 / 見  
積もり依頼に関する相談 / 契約違反を通知する / 契約  
違反を認める / 話し合いの準備

巻末付録1 異文化を知る 169

- 1 コミュニケーションの国別異文化比較 169
- 2 コミュニケーションの国別比較一覧 173
- 3 国別交渉時の注意点 175

巻末付録2 仕事の基礎英単語 185



## はじめに

仕事の世界が急激に変化しています。労働環境や仕事のやり方、労働観をはじめ、もう少し具体的には、終身雇用、年功序列が、気軽な転職、業績評価制へとそれぞれ様変わりしてきました。これからの世の中、自分の一生を会社のために捧げる会社人間にこそ、ダメ人間のレッテルが貼られるようになるのは確実です。

仕事の英語も変わりました。英語屋だけにコミュニケーションを任せていた時代から、誰もが英語を話す英語人の誕生です。一秒を争うビジネス戦士は、英語から日本語へそしてその逆へと悠長に言葉を変換している余裕などありません。新しい上司は日本語が話せないので、英語で読み・書き・話し・聴く。このようなビジネス慣行が続けば、仕事の公用語が英語となる日もそう遠くはないでしょう。

厳しい過渡期にあるからこそ、従来の英語学習に対する不信感が一層募ります。英文法という〈構造〉に支配されていた英語学習が、構造を脱却し個人が〈語る〉英語へと代り、まるで哲学の世界にみられる、構造主義からポストモダニズムへの移行を、英語学習が端的に表しているようです。

さあ、これからごいっしょに〈今日から使える〉仕事英語を勉強していきましょう。すぐに使える英語習得を目指すには、場面・目的を真剣にとらえた有機的表現をインプットすること。右の耳から入って左の耳に抜けていかないうちに、かじった表現を実際に使って、通じるかどうかを確かめることです。

本書では、その有機的な状況の筆頭である仕事の中でも特に重要と思われる、交渉・会議・説得の場面ですぐ使える英語表現をまとめて紹介します。また、さまざまな状況に対応した英文 E メールが書けるよう E メールを使って練習をしていただきます。

言葉の学習はマラソンの練習といっしょです。休みをとったらその分だけ、体が鈍ってしまいます。毎日 5 分でもいいのです。使える英語の学習に時間を割いてください。読みながら学習するのが本という媒体の特徴ですが、言葉の学習には音が不可欠です。どうか皆様の使命だと思って、書かれた文章に音を取り戻してあげてください。

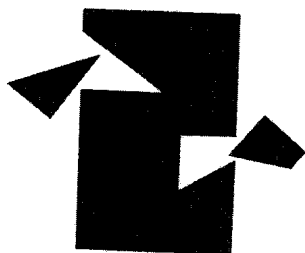
本書の執筆にあたって、筑摩書房の鎌田理恵さんには企画、青山昭彦さんには編集で大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。姪のちびっこ軍団、友里、愛、里恵、あかり、ひかり、そして息子の哲平がビジネスで活躍する時代には、英語が社会の隅々にまで浸透していることを願っています。最後になりましたが、本書を手にとって下さった皆様方のご健闘を、遠い空の星の下からお祈り申し上げます。

2001年読書の秋に  
米国カリフォルニア州モントレーにて

小坂貴志

第 1 章

# 交渉の基礎英語



## 1 交渉と会議

### 交渉について

ますます増加することが予想される英語での交渉に備えて、まずは、交渉の基礎英語からはじめましょう。

交渉は、すでにカタカナでネゴシエーションと言うように、英語では negotiation です。動詞形では、

I negotiated with them.

彼らと交渉した。

となります。

交渉内容を目的語にとることもできます。少し耳慣れない表現かもしれませんが、次の文章はいかがですか。

I negotiated my salary.

年俸交渉した。

I negotiated a raise.

昇進交渉した。

プロ野球選手の年俸契約でしかお目にかかれない年俸交渉ですね。海外では、普通の企業でもあたり前です。

年俸との関連で気になるのは benefit。「福利厚生」にあたります。医療・生命保険、年金などを国レベルで保障する制度がない国家では、就職する際の目安になります。日本の

ボーナスに相当するものはほとんどないと考えて間違いありません。ちなみに私がこれまでもらった bonus は、覚えていない程度のお金か図書券のようなものだったと思います。

raise を賃上げと勘違いする人がいますので要注意。これは、上昇は上昇でも、職位の上昇、つまり、昇進を指しています。職位にしても、日本企業で交渉することはめったにないですね。

raise と混同してしまいがちなのが rise。その違いは、次の通りです。

|       |     |
|-------|-----|
| raise | 他動詞 |
| rise  | 自動詞 |

「手を挙げる」と言うには、raise one's hand。太陽が上がる場合は、Sun rises. です。それでは、arise はどうでしょうか。

A sexual harassment issue arises.

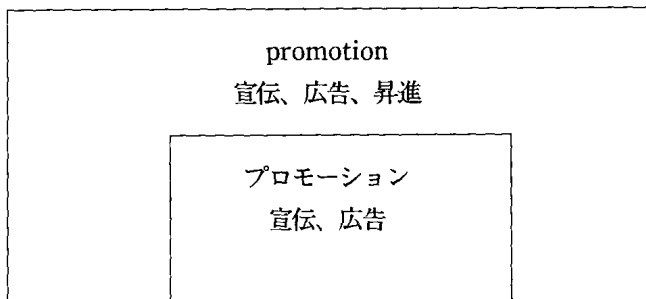
セクハラ問題が発生。

あまり好ましくない問題が発生したときに使う arise です。

raise の同義語に promotion があります。日本でプロモーションと言えば、広告や宣伝になってしまいます。ところが、英語では、昇進の意味でも使われます。もちろん、sales promotion として、販売促進を表すこともできます。英語の promotionの方が、日本語のプロモーションより意

味が広がります。

面倒なカタカナ英語は、このようにカタカナと英語のどちらの意味が幅広いかだけでもおさえておくと便利です。



交渉する意を表す単語には、ほかにもいくつかあります。discuss は話し合いを指す一般的な単語です。名詞形はみなさんもお存知の discussion です。

bargain という用語もあります。Merriam Webster's Collegiate Dictionary (第 10 版) は、bargain を、

to negotiate over the terms of a purchase, agreement, or contract

と定義しています。negotiate とほぼ同義ですね。

It's a good bargain.

掘り出し物。

というように名詞でも使われます。

交渉の中でも特殊な形態の「仲介をする」には mediate を使います。名詞形は、mediator。同義の go-between は、仲人の意味にもなります。negotiate の名詞形は negotiator ですね。mediator も negotiator も接尾辞が -or となることに注意しましょう。交渉をはじめするには、

Let's start our negotiation.

交渉をはじめましょう。

すでに交渉途中の場合には、

We're in negotiation with our counterparts.

相手との交渉途中です。

となります。

negotiate が、形容詞になると negotiable です。小切手 (personal check) は、カーボン紙が裏についているので、相手に渡す小切手を切り、そのカーボン紙を控えにします。カーボン紙を見ると、

Not negotiable

換金不可

と書かれています。小切手の控えを銀行で換金できれば、預金残高は常に一定。それならこの私にも多少の蓄えができるでしょう。

## 会議の英語

さて、会議は人が集まって意見交換をおこなう場です。会議もカタカナで使われていますが、meeting がそれに対応する英語です。どうやら、英語の meeting と日本語のミーティングにはそれほどの意味のずれはないようです。

さて、meeting の動詞形はご存知ですね。meet ～ で、誰かに会う、です。

We've met before.

面識があります。

We've never met before.

面識がありません。

Have you met ~?

～さんにお会いになりましたか。

会うとは、まさにそれだけで重要な意味を持っています。会議では、誰かと会って、意見交換や意思決定をします。会うこと以上に意味深いのです。

「会う」の別の表現に see があります。

Can you see me?

ちょっといいか。

話し合いの時間がとれるかどうかを確認する時に、この表現がよく使われます。上司から部下への命令または、カジュアルな場合が多いようです。「話があるが、部屋へ来てくれ

ないか」だと、

Can you see me in my office?

です。

部屋に相当するのは room ではなく、ビジネス場面では office です。ひとりひとりにオフィスを持たせるだけの広さがある国と、ウサギ小屋と称される日本との差でしょう。

meet は何も会議に使われるだけではありません。

Our products meet the quality standard.

当社の製品は品質標準を満たしています。

「製品と標準が合う」というようなところから、何かの基準に合致する意味を表すことができます。

ここで、少し変わった表現をご紹介します。

We couldn't make the ends meet last month.

先月は帳尻を合わせることができなかった。

ends とは帳簿の「尻」、つまり最下部、合計の欄のことです。収入と支出の合計が同じになって家計状態は健全とみなされます。この合計欄の数値が合わなければ、家計状態は赤字 (in red ink) です。逆に、黒字は in black ink。簿記表示が、それぞれ赤色、黒色で記載されるところからそう表現されます。

## 2 会議に参加する

attend a meeting

会議に参加する

attend の名詞形は attendance。これを使った言葉に、flight attendant (スチュワーデス、スチュワード) があります。乗客といっしょに機内に乗り込むからです。

誰かが会議に出席中であることを表すには、次のように言います。

He's in a meeting.

会議に出ています。

前置詞 in を使えば表現できます。

ほかにも、参加という言葉には、名詞で participation、動詞なら、

join

participate in

参加する

があります。

Why don't you join us?

ごいっしょにどうぞ。

Can I join you?

ごいっしょしていいですか。

会議でなくても、何かの集まりに参加する許可をもらう表現です。join の変わった使い方をご紹介します。

Join me in welcoming our new manager.

私たちの新しい部長をいっしょに歓迎しましょう。

join someone in ~で、ちょっと回りくどい訳ですが、「誰かが~するのをいっしょにする」となります。上の例では、新しい部長が就任したのを私が祝いますので、みなさんもぜひ祝ってください、ということです。

join のほかにも、会議に参加する言い方として、participate があります。

I participated in a conference.

総会に出席しました。

participate in は、

conference (学会、総会)

seminar (セミナー)

workshop (ワークショップ)